

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

このたび、下記の検査項目につきまして、委託先より検査内容を変更する旨の連絡がありました。
つきましては、弊社におきましても検査内容の一部が変更となりますのでご案内申し上げます。

先生方にはご不便をお掛け致しますが、弊社事情をご賢察のうえ、ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

変 更 項 目

- 抗アクアポリン4抗体 : 項目コード 7616
- アセトアミノフェン : 項目コード 5466

変 更 期 日

平成29年4月1日(土) 受託分より変更

変 更 内 容

※ 詳細につきましては、裏面の内容をご参照願います。



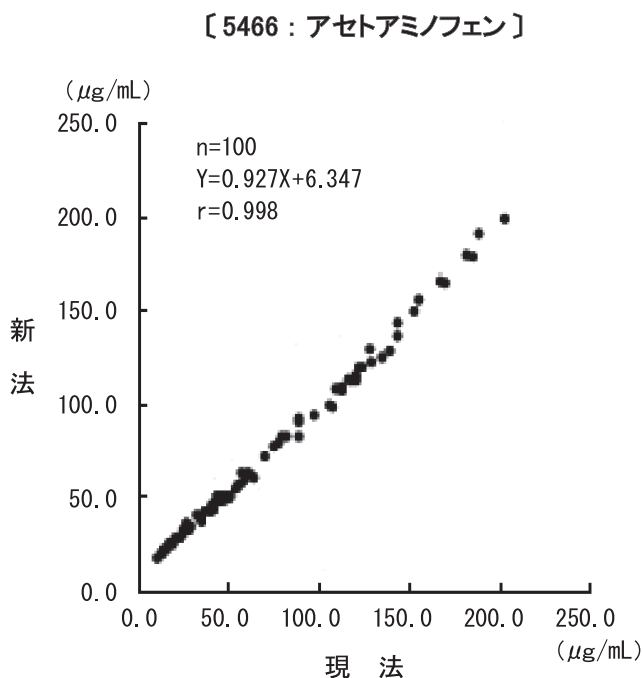
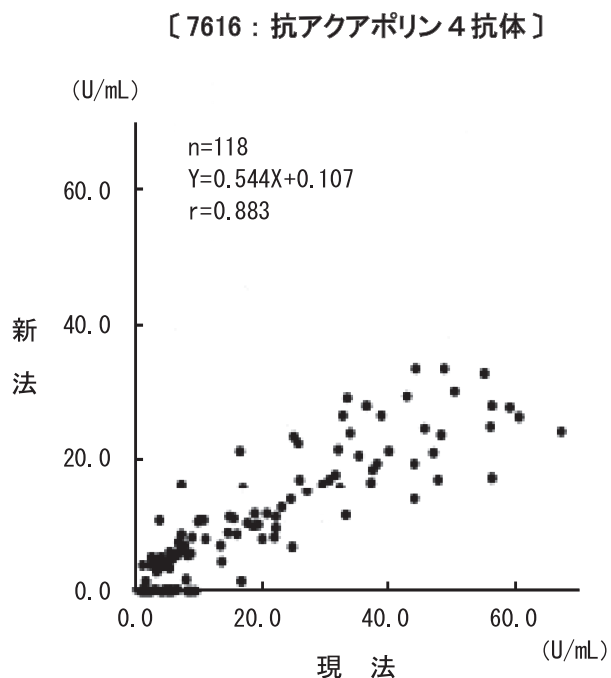
保健科学グループ

保健科学研究所	〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106	TEL. 045-333-1661
保健科学東日本	〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673	TEL. 048-543-4000
保健科学西日本	〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328	TEL. 075-933-6060
保健科学東京	〒160-0001 東京都新宿区片町3-3	TEL. 03-3357-3611
保健科学新潟	〒950-0054 新潟県新潟市東区秋葉1-6-31	TEL. 025-275-0161

平成29年4月1日(土) 受託分より変更

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書掲載ページ
7616	抗アクアポリン4抗体	基準値 (単位)	3.0 未満 (ー) U/mL	5.0 未満 (ー) U/mL	委託先における現 試薬販売中止およ び改良新試薬発売 に伴う変更です。	66
		報告上限	40.0 以上 U/mL	75.0 以上 U/mL		
		報告下限	1.5 未満 U/mL	1.3 未満 U/mL		
5466	アセトアミノ フェン	検査方法	EIA 法	酵素法	委託先における現 試薬販売中止およ び改良新試薬の発 売に伴う変更です。 改良新試薬では高 ビリルビン、溶血 の共存の影響が改 善されています。	111
		基準値(治療 濃度範囲) (単位)	中毒域 200.1 以上(4時間) 100.1 以上(8時間) 50.1 以上(12時間) $\mu\text{g/mL}$	中毒域 4時間後 200.0以上 12時間後 50.0以上 $\mu\text{g/mL}$		
		下限値	5.0 未満	10.0 以下		
		備考(製品名、 製剤名当)	アセトアミノフェン、 ピリナジン、ナパ	高ビリルビン検体、 溶血検体は避けて 下さい。アセトアミノ フェン、ピリナジン、 ナパ		

▼ 現法と新法の比較 (委託先資料)



※測定下限を下回る値も実測値で表示しております。

▼ 参考文献

高橋 利幸, 他: 医学と薬学 73 (10): 1297-1300, 2016. (抗アクアポリン4抗体)